

## 第 20 回カマラ会報編集委員会主催 川柳大会入選作品発表

三菱東京 UFJ 銀行 サンチャゴ支店  
戎野 正純

新年あけましておめでとうございます。

2015 年を迎え、サンチャゴの暑さも本気の夏モード、日に日にエスカレートして参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。このたび、2014 年開催、第 20 回という記念すべき回の川柳大会の講評を書かせていただくことになりました。よろしくお付き合い下さい。

この機会に、そもそも、川柳とは何なのかを少し紐解いてみました。全日本川柳協会ホームページでは次のように定義されています。「川柳は、俳句と共に日本に於いて最も短い詩であり、その性格から十七音の人間詩と呼ばれ、また民衆詩、風俗詩、風刺詩、社会詩、人情詩等ともいわれております」。

...正直、川柳はシャレと面白要素の詰まった、季語のない俳句くらいかな、くらいに考えていたのですが、想像以上の深さにしびれています。

それでは、応募いただいた川柳に歌われている（はずの）、2014 年のできごとをざっと振り返ってみましょう。

日本では消費税 8 % がスタート、景気の先行きに不透明感が高まる中で円安が進行し、年末の衆院選では「アベノミクス」の評価が争点とされました。

異常気象や災害のニュースも多く、御嶽山の噴火や広島市北部の土砂災害では多くの方が被害に遭われました。変わったニュースでは、佐村河内守氏のゴーストライター騒動や、STAP 細胞の真偽なども大きく取沙汰されました。明るいニュースとしては、ノーベル物理学賞（青色 LED）の 3 氏受賞やソチオリンピックの羽生選手の金メダル獲得、全米テニスの錦織選手の準優勝、富岡製糸場の世界遺産認定などが挙げられます。年末にかけては、高倉健さんや菅原文太さんなど、大物俳優が相次いで亡くなりました。

世界のニュースでは、イスラム国の勢力拡大、ウクライナ危機など改めて地政学的リスクの高まりが確認されるなか、マレーシア航空機の墜落という痛ましい事件もありました。香港の民主化デモの盛り上がりや、エボラ熱の流行なども記憶に新しいところです。

チリ関連では、ブラジルで行われたワールドカップの熱狂が忘れられません。チリはオランダ・スペインといった強豪の並ぶグループ B を勝ち抜き、優勝候補のブラジルと 1 対 1 の引き分け、PK 戦の最後の最後で敗れるという、熱い涙がこみ上げるほどの死闘を見

せてくれました。炭鉱事故以来の、ここぞというところでのチリの底力を感じたように思います。社会・外交関係では、1月にチリ・ペルーの領海に関するハーグ国際司法裁判所の判決が出ました。その後、第2次バチェレ政権が3月に立ち上がり、教育改革・大学無料化を旗印に、9月には税制改革法案を通過させたのも大きな出来事でした。

日智関係では、7月末の安倍首相の来智や、12月の日智経済委員会の開催などの大きなイベントが開催され、親密な日本とチリの関係がさらに強まったものと思われます。

今回応募いただいた161首にも、こうした2014年のチリにおける人のいとなみや世相が反映されているものと思います（実はそうでないものもたくさんありますが、全首掲載させていただきますので後ほどお楽しみください）。

厳正な審査の結果、栄えある金賞に選ばれたのは次の一首です。

**金賞**            **教育に 贅（税）を尽くすも 支持は得ず**

応募者            蔭山 卓    チリ住友商事

作者の蔭山さん曰く、「昨年の雪辱（評者注・残念ながら入選せず）を晴らすべく作った入魂の一首」とのことですが、バチェレ政権、教育改革、税務改革、支持率低下という世相を一気に切り取った見事な作品です。

チリの教育問題は第一次バチェレ政権時からくすぶりはじめ、前ピニェラ政権で大炎上し、「毎週木曜はデモの日」と言えるくらいデモが頻発していたわけです。その後、国民の気持ちを掴むのに長けているといわれるバチェレ氏が大統領選挙時に教育改革を争点に選び当選、デモも鎮静化、公約実行に向けて猪突猛進...とそこまではよかったです。公約は守っているのに思いのほかジリジリと支持率が下がる。というジレンマがこの一句に込められています。とあんまり説明すると野暮ですかね。

教育は国の基本、チリも中南米の優等生から世界の優等生に脱皮すべく、教育にはどんな力を入れていただきたい。と横から見ていると思うのですが、経済格差のとりわけ激しいチリ社会、舵取りはなかなか難しいと思います。評者はメキシコからチリに赴任し、コンビニで「こんなにジュースが高い国には住めない！」と心から思いましたが（メキシコ価格の2倍以上）、チリの人々にも不満が高まっているのでしょう。一方で、我々日本企業の者としても、増税によりチリへの投資判断がやや難しくなっていることは確かです。OECD（経済協力開発機構）はチリに対して、「チリの更なる発展には教育水準の引き上げが不可欠」とコメントしています。今後の経済動向や政府の取り組みも含め、注意深く見ていきたいと思います。

**銀賞**            **アタカマで 星に願いを ...、どれにしよう ?**

応募者        福原 豊樹    チリ住友商事

昨年に続いて見事連続銀賞受賞の福原さんの作品です。

アタカマで仕事を終え、ふと夜空を見上げると、もうどうしようかというぐらいたくさんの星が空にきらめいていた、というロマンチックな感動と、それをユーモアに転嫁するシャイネスが伝わる作品です。評者もチリの南部に旅行した際、夜空を見上げて、星雲を初めて見るのができたときには、「プラネタリウムで見たやつだ」と思いました。どの星に何を願うか考えているうちに夜が明けてしまいそうです。

アタカマ砂漠には世界最先端の展望台であるアルマ展望台も設置されたほどで、星を見るには最高の環境です。また、アタカマ砂漠に限らず、サンチャゴを出ると途端に星がきれいにみえますので、皆さんもぜひチリの美しい星空をお楽しみください。なお、評者は食い気から逃れることができず、「星たべよ」というサラダせんべいのことや「ゴールドもみじ\*」（いにしえの広島限定 CM）も思い出してしまいました。

\*近くの広島出身者に聞いてみてください。

**入選**            **メトロ事故    タコ！ジェノ！カオス！    クラクション**

応募者        水野 正文    サンチャゴ日本人学校

続いては打って変わって躍動感あふれる句です。水野さんも昨年に続いての入賞です。今年3月のご帰国を前に有終の美を飾っていただきました。

メトロも停電や犯行予告で（昨年はエスクエラ・ミリタル駅で爆弾テロも起きてしまいましたね...）ちよくちよく止まることがあります、そのたびに脆弱な交通インフラが思い切りあらわになってしまうのは残念です。

「タコ！ジェノ！カオス！クラクション」とカタカナでたたみかけるスピード感で、渋滞と混乱が突如として現れるサンチャゴの日常をよく切り取った句といえるでしょう。渋滞の時のチリの人って、想定以上に殺気立っていませんか。

チリ、特にサンチャゴの渋滞については我々もよく知るところですが、政府は2025年を目標とした各種交通機関・道路の整備計画を打ち出しています。その一環で、コスタネラセンターからサンクリストバルの丘を越えてシウダ・エンプレサリアルまでの約4キロの道のりをロープウェーでつなぐというプロジェクトが2016年工事開始・2018年完成で動き出したそうです。146台のカゴで一時間に3000人を運搬し、両地点を12分間で移動することが可能になるということですが、計画通りにいくのでしょうか...。また、それこ

そ事故などで止まってしまった際にはタク！ジェノ！カオス！宙ぶらりん！ということになりそうですし、そもそも毎朝、ロープウェー乗り場に相当な行列ができそうです。乗るまでの待ち時間をあわせると状況はあまり現状と変わらないようなことも...と色々考えますが、一方でロープウェーは楽しい乗り物ですし、できた暁にはぜひ乗ってみたいですね。



(チリ公共事業省 HP より、完成イメージ CG)

**入選**            **チリの医者 ダメよ～ダメダメ すぐタプシン**

応募者                    水野 李穂    サンチャゴ日本人学校

2014年、流行語大賞・日本エレキテル連合の「ダメよ～ダメダメ」ですね！しっかり時代の風をとらえたキャッチーな一首です。

チリで頭痛、発熱、かぜの諸症状、何にでもタプシンがやたらと処方されますね。薬局のレジの横にもタプシンが置いてあることが多く、評者はお湯で溶かすホットレモネード風味のタプシン・ノーチェが冬場の好物です。少し調べてみたところ、タプシンは優しさでできているわけではなく、主成分はアセトアミノフェンで、「関節炎、痛風、腎結石、尿路結石、片頭痛、疼痛、歯痛、さらに、小規模から中規模な手術後や、外傷、生理痛、歯痛、腰痛、筋肉痛、神経痛などの鎮痛目的で使用される。また、ヘビの1種で、グアム島に侵入して生態系を破壊している外来種のミナミオオガシラの駆除にも効果があるとされる」そうです。ぜひお手持ちのタプシンをヘビの駆除にもご利用ください。

真面目な話をすると、タプシンとアルコールとの同時摂取は肝臓障害を起こす可能性があります。ワイン三昧のあと寝る前タプシン、なんてありそうな話ですが、気をつけましょう。あと、犬や猫が服用すると中毒を起こす危険性があるそうですよ。

「歌は世につれ、世は歌につれ」といいますが、風俗や社会を反映した「十七音の人間詩」の数々、お楽しみいただけましたでしょうか。

皆さんの 2015 年が、思わず川柳を書きたくなるような楽しく充実した年になることを

お祈りしております。

これより、投票いただいた作品を全首掲載させていただきます。今回は日本人学校の生徒の皆さんによる、チリ生活を描写した元気あふれるフレッシュな句を多くいただき、読みながら思わず顔がほころんでしまいますが（評者お気に入り「ワイナリー ぶどうふみふみ ジュース出た！」）、人生経験を積まれた皆さんの渋みのきいたグラン・レゼルバ級の投稿もどしどしお待ちしております（今年いただいた作品だと、「来ぬ女の 遠きは地理（チリ）か 心根か（こぬひとの とほきはちりか こころねか）」なんて、渋いですねえ）。

No.	作品
1	コピウエは とてもかわいい チリ国花
2	チリの山 鉱山いっぱい 取れるんだ
3	チリの夏 サンタクロースも 水着だよ
4	チレハポン 季節も時間も 反対だ
5	チリではね Colegio Japonés ただひとつ
6	ラパ・ヌイは モアイがたくさん あるんだよ
7	チリ日本 共通点は モアイ像
8	オソルノ山 日本の富士に そっくりだ
9	モアイ像 目玉をつけると マナ宿る
10	アンデスで スキーをしたら 最高さ
11	サッカーで チリを応援 Viva Chile
12	ナビダッド チリのサンタは 半そでだ
13	ワインはな すごくおいしい 父が言う
14	モアイ像 何をしている 海見つめ
15	ハポンチレ モアイや津波で つながった
16	チリにはね 世界いさんが 2つある
17	チリの空 雲一つなく 晴天だ
18	雪だるま 山のとっぺん 見つめてる
19	はじからはじ チリ共和国 長すぎる
20	ワイナリー ぶどうふみふみ ジュース出た！
21	コピウエを 見ながら弁当 ぼく好きだ
22	ぼくはこの チリが大好き 来てよかった

23	スペイン語 一つ覚えた つかってみよ
24	メトロ事故 タコ！ジェノ！カオス！ クラクション
25	肌チリ化 日本の薬で かゆくなる
26	洗濯は ナナさんママさん うちババさん
27	アンデスが いつもぼくたち 見守ってる
28	チリの夏 日かげと日なた だんちがい
29	ハカランダ 夏のとうらい 分からんだ
30	トランシト(transito) 車がいっぱい 通らん人(しと)
31	気がつけば 葉っぱが緑に そめていく
32	サンティアゴ 木かげに入れば すずしかな
33	口の中 とろっととける エンパナーダ
34	いつの日か きちゃったきちゃった チリに来た
35	窓あけて 外を見ると 雪山が
36	チリの夏 日なたで運動 かげ読書
37	サンチャゴは 夏は暑くて 冬寒い
38	サンチャゴの 青空続く 山を越え
39	ややこしい ジュンボとジャンボ どっちだろう
40	ねむれない サンサン太陽 夏時間
41	わあモアイ 数えきれない こまっちゃう
42	レジ並び おしゃべりやめて すすもうよ
43	おかしいな 冬のおぼんと 夏サンタ
44	夕焼けは チリと日本の バトンパス
45	オソルノ山 富士とそっくり 清らかだ
46	アルパカは ひたすら歩いて 休めるの？
47	コスタネラ 通りにぼつんと そびえたつ
48	サンチャゴは スモッグ多い日 心配だ
49	チリの医者 ダメよ～ダメダメ すぐタプシン
50	お買い物 毎週どっさり お正月
51	クラクション なぜならされた 意味不明
52	アーモンド 桜の代わりに 春を告げ
53	グラシアス 崩落待ちも またたのし
54	山肌が 冬に一面 緑なす
55	チリの夏 いろんな所に 海がある

56	アサードは 肉がおいしい さいこうだ
57	アンデスは サンティアゴから 見とおせる
58	チリの空 そらうつくしく くもすごい
59	チリの冬 みかんおいしい すっぱいな
60	サンチャゴは チリの首都で 有名だ
61	たん生日 クンプレアニョス おめでとう
62	アンデスの キラキラ雪が 光ってる
63	たてものの 間にそびえる アンデス山
64	チリの冬 アンデス山に 山ちょうだ
65	コピウエの 花がさくころ 花ふんしょう
66	アサードは チリの真夏に ジュージュジュ
67	ゆきだるま アンデス見上げる うっとりだ
68	9月には エンパナーダが ほっかほか
69	アンデスに 白いぼうしが かぶってる
70	サンチャゴの 雲一つない すんだ空
71	ぶどうがり 有名ワインの しはつ駅
72	アサードの お肉がジュージュ さけんでる
73	ディエシオチョ アンティークーチョに ゆげが立つ
74	アンデスに 白い雪が のっている
75	サンティアゴ 上見上げたら 青い空
76	チリではね サンタクロース くるのかな
77	チリの冬 いっぱい雪が ふりそうだ
78	チリの空 かげおくりが できるかな
79	アンデスの 雪はきらきら 星のよう
80	チリの冬 雪ふるときは 流れ星
81	アタカマは アンテナの森 空をむく
82	日本にも チリとおそろい モアイ像
83	日本とは 少しちがうよ サンタさん
84	海岸に じっと立ってる モアイ像
85	チリのそら かげおくりする 目をつぶる
86	イースター島 きよだいな岩は モアイぞう
87	サンティアゴ 山からながめる チリのまち
88	チリのけしき 山うつくしく 海まぶしい

89	サンティアゴ ゆうめいなもの アサードだ
90	日本では りょうりがおいしい たべたいな
91	ワイナリー 行っても飲むのは Jugo de uva
92	紫外線 唇までも むらさきに
93	コスタネラ 彼らといくら どこいくら
94	アレクシス みんなあこがれ 名をつける
95	ナビダード ギフトは車の ナビダード
96	バカシオネ 海のキレイ度 マールだな
97	赤い服 街中みんなが Equipo de chile
98	HolaHoladía これってホントに スペイン語？
99	イースター 秘宝あふれる 孤島あり
100	チリ国土 銅山あふれる どうしよう
101	活発に 希望あふれた 若者よ
102	チリに向け オラ！とあいさつ おらいくよ
103	チリ人は 祖国愛する 一心に
104	日本は夏 赤道越えて チリは冬
105	雨が降り スモッグ流して 雪景色
106	チリ人は 毎日遅刻 ごめんなし
107	チリ強い サッカー強い 気持ちも強い
108	チリサッカー 負けても勝っても うるさいな
109	チレチレと 歌って踊って ディエシオーチョ
110	チリに有り！ 日本には無い？ 国家愛
111	日焼け止め ぬってもぬっても 小麦色
112	チリ国民 時間におくれる あたりまえ
113	チリ国歌 国民同様 力強い
114	一年中 毎日目にする 赤青白
115	チリ料理 手を加えるな 素材出せ
116	少子化か？ チリでは ハポネス増加中(字余り)
117	チリの春 空の青さと ジャカラランダ
118	驚愕の アサドやりすぎ 大気汚染
119	コスタネラ 南米一でも いつ開くの
120	自転車で 真ん中走るの やめてくれ
121	チリ人よ コーラと寿司は ないでしょう



122	今何時？ 確認してから [いいね]押す
123	子供への 笑顔は優し 日本より
124	会社へは 歩いて10分 チャリ5分
125	休日の 家族の夕食 高くつく
126	スカイプで 地球の裏側 すぐ見える
127	平日は テレビ会議の お父さん
128	アウトドア 夏は登山で 冬はスキー
129	チリコーヒー 砂糖たっぷり ノーブラック
130	待ち合わせ 時間は何時？ ノスベモス
131	電話出る うわっ！スペイン語 オートラベス？
132	太平洋 繋げば天下 泰平よ
133	源氏名は エスメラルダか 和泉さん
134	くじら捕り 目くじら立てるな ホエールな
135	チリの鮭 養殖だったら 洋食で
136	なんとなく クリスタルより エスクード
137	宴会を 毎週やっても ええんかい？
138	アンデスで 銅が採れるか ふあんです
139	デモじゃなく たまにはやるか 勉強でも？
140	リズムよく ミシェルは魅せるが ポピュリズム
141	チナ事変 シナの心は ちっちゃイナ
142	チリ5S スリ サギ サボリ スシ セップン
143	来ぬ女の 遠きは地理(チリ)か 心根か(こぬひとの とほきはちりか ころねか)
144	ここの犬 信号渡るし バスも乗る
145	せっかチリ 青に変わるや プッププー
146	日光浴 してみりゃ確かに 気持ち良い
147	おかしいな 地球の裏でも 花粉症
148	パタゴニア 嗚呼パタゴニア パタゴニア
149	コピーポは 犬もあきれる フンの道
150	今日は晴れ 明日も晴れだし 明後日も
151	機内にて ビールと言えず CERVEZA
152	アサードで 玉ねぎ食べた そうじ用
153	寿司ネタは チーズアボガド パイナップル

154	教育に 贅（税）を尽くすも 支持は得ず
155	円安と ペソ安比べ ほっとする
156	交差点 バス一台で 全て麻痺
157	アタカマで 星に願いを、、、どれにしよう？
158	チリ料理 ワインがあるから 食べられる
159	赤信号 犬は止まって 人は無視
160	出張は カマラ!?じゃなくて カラマです！
161	Ximenaさん 姫と呼ばれる おばあさん